

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 2月 4日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 3月 4日 午前 8時30分から 令和 8年 3月11日 午後 5時00分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8年 3月18日 午前10時00分 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8年 4月10日 午前10時00分 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 3月23日 午前 9時00分から 令和 8年 3月24日 午後 5時00分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 2月 4日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和 7 年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	3, 350, 000 2, 680, 000	一括	670, 000	73, 233	0
1	1, 940, 000				
2	1, 410, 000				
備考					



物 件 目 録

1 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東
地 番 1922番
地 目 宅地
地 積 933.24平方メートル

2 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東1922番地
家屋 番号 1922番の2
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 118.41平方メートル
2階 56.31平方メートル

(附属建物)

符 号 1
種 類 物置
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階 19.87平方メートル
2階 19.87平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 物置
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 約1.2平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 8月19日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東
 地 番 1922番
 地 目 宅地
 地 積 933.24平方メートル

- 2 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東1922番地
 家屋 番号 1922番の2
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 118.41平方メートル
 2階 56.31平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造かわらぶき2階建
 床 面 積 1階 19.87平方メートル
 2階 19.87平方メートル
 (未登記附属建物)
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
 床 面 積 約12平方メートル



令和7年（ケ）第47号
令和7年5月12日受理
令和7年6月13日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 大 宮 健 男

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東
 地 番 1922番
 地 目 宅地
 地 積 933.24平方メートル

- 2 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東1922番地
 家屋 番号 1922番の2
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 118.41平方メートル
 2階 56.31平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造かわらぶき2階建
 床 面 積 1階 19.87平方メートル
 2階 19.87平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり			
住居表示	(住居表示未実施)			
土地	物件1			
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ 山林(物件)			
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐			
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)			
その他の事項	本土地上にカーポート(工作物)及び祠がある。			
建物	物件2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:			
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある { 種類:物置 構造:木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 床面積:約12平方メートル }			
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 住居 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)			
その他の事項				
執行官保管の仮処分	☒ ない { 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日 }			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	本件建物は私が住居・物置として使用しています。 カーポートの隣にある物置は、平成4年頃設置し、私所有です。 なお、本件建物の建物図面に記載されている家屋番号1922番1の建物2棟は、いずれも取り壊したので現存しません。 境界争いはありません。 地震等自然災害による影響は壁のひび割れ程度です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 関係人の陳述、現況等により、2枚目のとおり占有認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年5月12日(月) :—:	執行官室(文書)	市役所宛て照会(回答あり)
7年5月13日(火) :—:	執行官室(文書)	A宛て照会
7年5月13日(火) 13:20—13:30	物件所在地	物件特定、占有調査(同居者面談等)、立入調査、写真撮影
7年6月4日(水) 9:50—10:40	物件所在地	物件特定、占有調査(A面談)、立入調査、写真撮影 評価人同行
7年6月4日(水) 12:40—12:45	水戸地方法務局	本土地上の全登記建物謄本申請・受領(登記建物は本建物のみ)
年 月 日 () :—:		
年 月 日 () : — :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在だったので、立会人 を立ち会わせて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

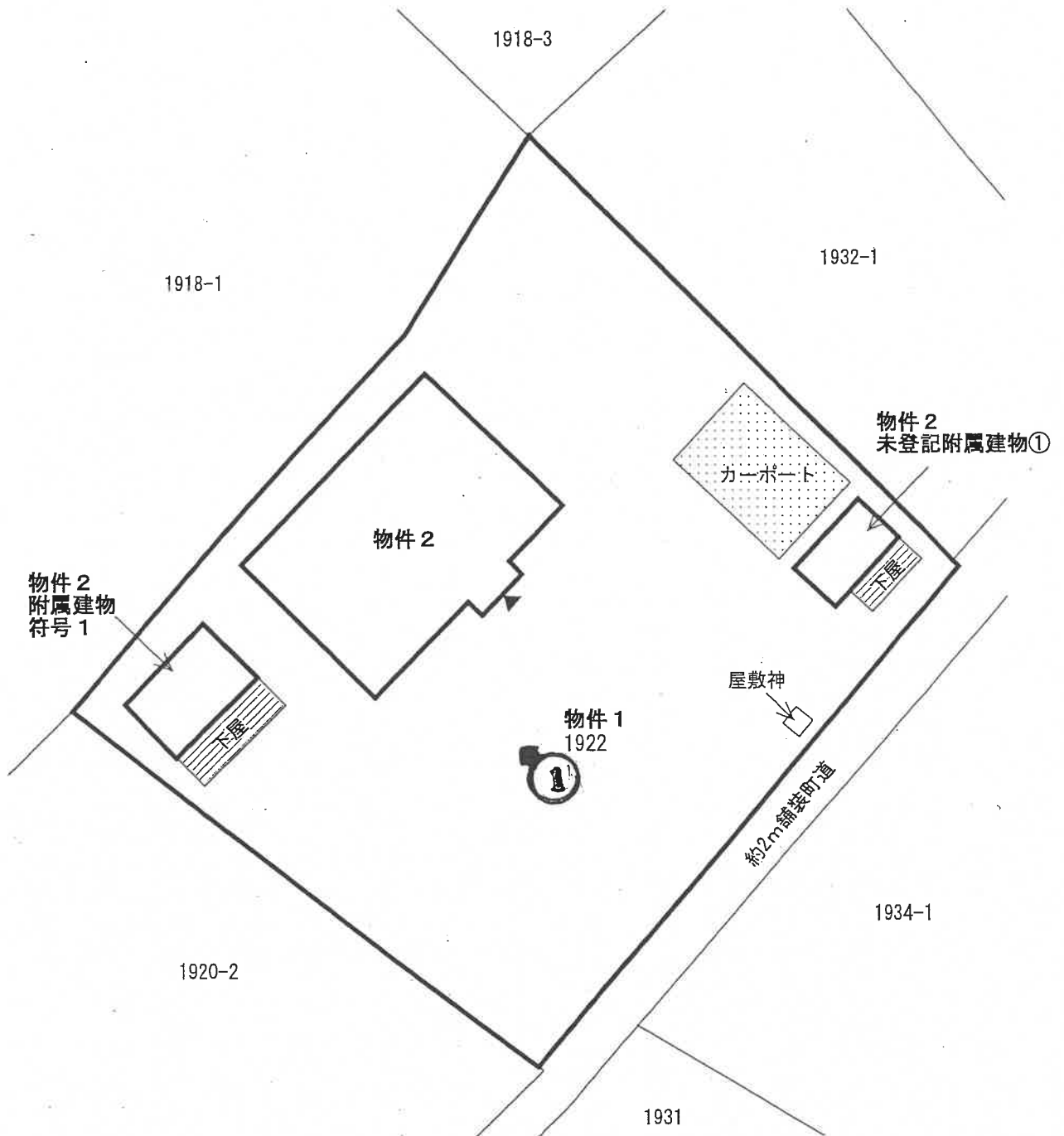
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

事件番号 7年(ケ)47号

物件番号 1・2

写真撮影位置方向

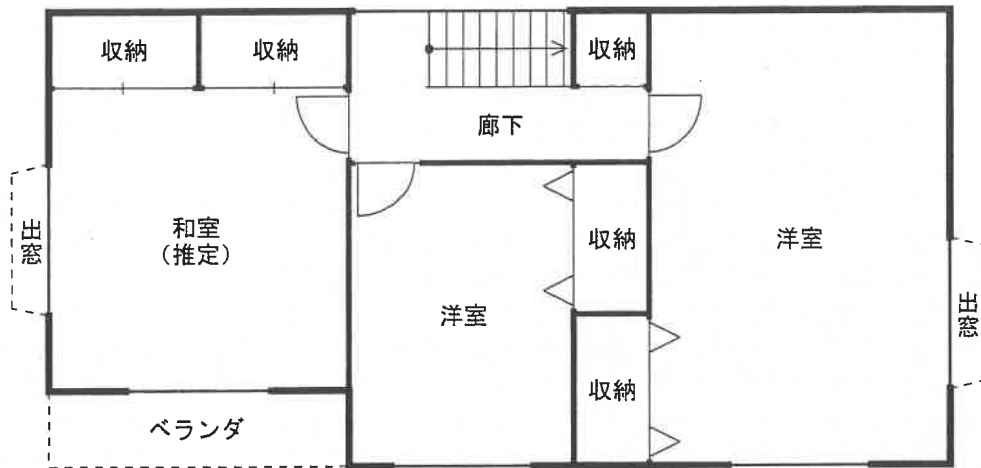


この図面は、
地図（法第14条第1項）及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

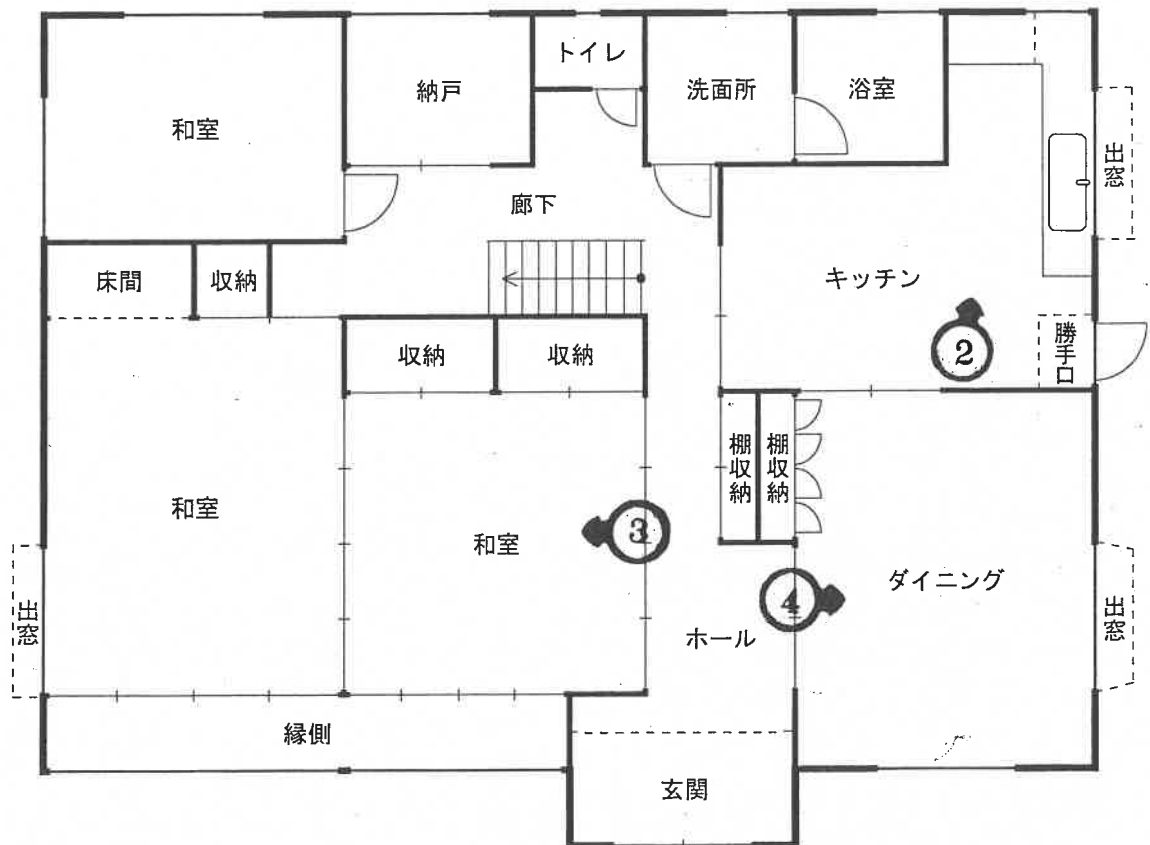
間 取 図

事件番号	7年(ケ)47号
物件番号	2

←○写真撮影位置方向



2 階 床面積 : 56.31㎡



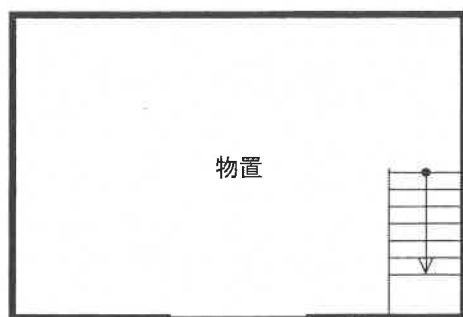
1 階 床面積 : 118.41㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。
(建具等については一部推定)

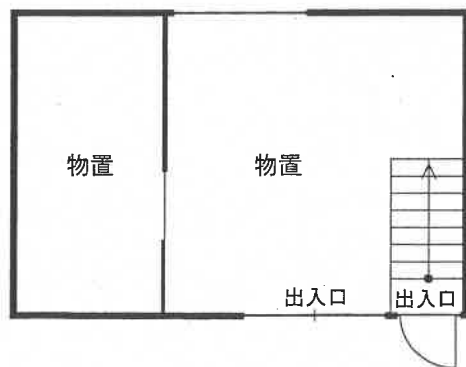
間 取 図

事件番号	7 年 (ケ) 4 7 号
物件番号	2 附属建物

附属建物 符号 1

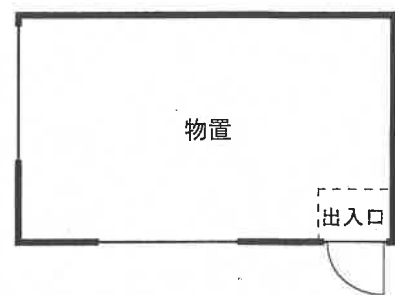


2 階 床面積 : 19.87㎡



1 階 床面積 : 19.87㎡

未登記附属建物①



平家 床面積 : 概測 約12㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。
(建具等については一部推定)



(写真 1)



(写真 2)



(写真 3)



(写真 4)

令和 7年（ケ）第 47号
令和 7年 5月12日 受 命
令和 7年 6月 4日 現地調査
令和 7年 6月 9日 評 価
令和 7年 6月26日 提 出

水戸地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
佐 野 俊 夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 3 5 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 9 4 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 1, 4 1 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地番目積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所 在 番 号 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	別紙物件目録記載のとおり	
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	(附属建物) 1 別紙物件目録記載のとおり	
	符 号 種 類 構 造 床 面 積		(附属建物) 未登記① 物置 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 概測 約12m ²
特記事項			
物件1 土地北東側に上記未登記附属建物①（物置）が存する。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR常磐線「水戸」駅の北西方・道路距離約12.4km 最寄バス停「宝幢院前」の北方・約240m（徒歩約3分）	
付 近 の 状 況	中小規模の戸建住宅が立地する街路が狭隘な国道123号背後の既存住宅地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし 指定 60% 指定 200% なし 城里町立地適正化計画
画 地 条 件	地積 : 933.24㎡（登記簿） 間口 : 約31m 奥行 : 約29m 形状 : ほぼ台形 地勢 : 概ね平坦 高低差：接面道路と概ね等高 接面道路との関係：中間画地 （※）目視では隣地境界が確認できない境界不分明な土地であることから、上記は各種図面・ネット上の航空写真・一部外周の把握による概況である。	
接面道路の状況	南東側約2m舗装町道（建築基準法第42条第2項道路） （※）セットバックを要する道路 建築基準法上の道路に係る記載は茨城県県央建築指導室の陳述による。	
土地の利用状況等	物件1は物件2建物及び附属建物の敷地として利用されている。 なお、南東側の外構（ブロック塀）と境界が整合していない可能性が高い（詳細不明）。 建物の配置等は別添土地建物位置関係図のとおり。	
供給処理施設	上水道：あり 都市ガス：なし 下水道：あり （注1）供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。 （注2）本件土地内私設管等の埋設状況については不明である。 （注3）実際の接続・利用の可否、それに伴う各種の費用負担・手続き等については、関係各所においての詳細調査を要する。	

特 記 事 項	評価人としての目視等調査には限界があることから、地中埋設物及び土壌汚染対策法に定められた特定有害物質の有無、地盤地質等の把握については、別途専門調査機関による調査を要する。よって、実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等をすべて担保できるか否かは不明である。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 (登 記 記 載) 経 過 年 数 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	平成 4年12月12日 新築 約32年 満了
仕 様	構 造 木造 屋 根 瓦葺 外 壁 モルタル塗吹付仕上げ、サイディング 内 壁 繊維壁、ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス、合板等 床 フローリング、畳等 設 備 電気、給排水衛生設備等一式 (※1) 仕様は目視確認の範囲によるもので推定を含む。 (※2) 設備については動作確認をしていないため、 使用可能か否かは確定できない。	
床面積（現況）	1階 118.41㎡（登記簿） 2階 56.31㎡（登記簿） 合計 174.72㎡	
現 況 用 途 等	階 層 地上2階建 現況用途 居宅 間取り 別添間取図のとおり (※) 2階南西側の部屋は立入不可（推定）	
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る（以下を確認した） ・外壁、基礎、犬走り部分の亀裂 ・床の撓みや軋み	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	

特 記 事 項	①建築計画概要書記載内容（一部抜粋） 平成4年3月9日 北29 住宅／改築 （※）以下は前記建築指導室の陳述による。 ・上記建物の検査済証交付の記録なし ・附属建物符号1の建築計画概要書の記録はない。 ②附属建物符号1の概要は以下のとおり。 木造瓦葺2階建 物置 1階19.87㎡ 2階19.87㎡ 平成4年12月12日新築（経済的残存耐用年数は満了） 外壁：サイディング他 内壁と天井：現し 床：土間コンクリート、合板 保守管理の状態：やや劣る（基礎に亀裂あり） ③未登記附属建物①の概要は以下のとおり 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 物置 約12㎡（概測） 平成4年頃新築（関係人陳述／経済的残存耐用年数は満了） 外壁：カラー鋼板 内壁：化粧MDF 天井：合板 床：フローリング 保守管理の状態：概ね普通 ④目視調査の範囲による限りにおいては、保守管理状態は前記のとおり確認したが、評価人としての調査には限界があるため、建物に係るその他劣化損傷の把握については、別途専門調査機関による調査が必要である。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	9,190	0.71	933.24	0.70	4,260,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 城里（県）-3

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $12,300\text{円}/\text{㎡} \times 98.5/100 \times 100/107.1 \times 100/123.1 = 9,190\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+4 角地+3

◇地域格差：街路条件+7.0 環境条件+15.0

イ 個別格差：方位+4 規模▲30 セットバック▲3

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	主である建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	250,000	174.72	0.01	440,000

ア 再調達原価：250,000円/㎡

イ 現況延床面積：174.72㎡

ウ 現 価 率

観察減価及び中古建物の市場性減価0%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・現価率＝{残価率1%＋(1－1%)×(経済的残存耐用年数0年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価0%)＝0.01

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) オ	現況延床 面積(㎡) カ	現価率 キ	附属建物の価格 (円) オ×カ×キ=ク
1	190,000	39.74	0.01	80,000

オ 再調達原価 : 190,000円/㎡

カ 現況延床面積 : 39.74㎡

キ 現 価 率

観察減価及び中古建物の市場性減価0%, 残価率1%, 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し, 現価率を査定した。

・現価率 = {残価率1% + (1-1%) × (経済的残存耐用年数0年 / 経済的全耐用年数20年)} × (1-観察減価0%) = 0.01

符号	再調達原価 (円/㎡) ケ	現況延床 面積(㎡) コ	現価率 サ	附属建物の価格 (円) ケ×コ×サ=シ
未登記 ①	80,000	約12	0.01	10,000

ケ 再調達原価 : 80,000円/㎡

コ 現況延床面積 : 約12㎡

サ 現 価 率

観察減価及び中古建物の市場性減価0%, 残価率1%, 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し, 現価率を査定した。

・現価率 = {残価率1% + (1-1%) × (経済的残存耐用年数0年 / 経済的全耐用年数15年)} × (1-観察減価0%) = 0.01

建物の合計

物件 番号	主である建物の価格 (円) ス	附属建物の価格 (円) セ	合計価格 (円) ス+セ=ソ
2	440,000	90,000	530,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	4,260,000	0.35 法定地上権	1,490,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記のように査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②ソ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,260,000	-1,490,000	1.00	1.00	0.70	1,940,000
2	530,000	+1,490,000	1.00	1.00	0.70	1,410,000
一括価格（合計）						3,350,000

ウ 占有減価修正：必要ないと判断した。

エ 市場性修正：必要ないと判断した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

(※) 本件評価は現地調査日において目視可能な部分を前提とし、かつ、公共機関の陳述・公開された資料・（陳述が得られた場合には）関係人陳述等に基づいたものである。よって、競売不動産特有の調査上の各種制約等により、把握が困難な流動的要因については、当該競売市場修正に包含されていることに留意されたい。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 城里(県)-3

所 在：東茨城郡城里町大字那珂西字中妻台 1 3 0 4 番 2

価 格：12,300円／m²

位 置：JR常磐線「水戸」駅14 k m

価 格 時 点：令和 6年 7月 1日

地 積：362m²

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：南東側6m町道（北東側道）

用途指定等：都市計画区域内・非線引地域

用途地域の指定なし（建蔽率60%，容積率200%）

地域の概要：一般住宅、農家住宅等が見られる国道背後の住宅地域

第7 附属資料

- 1 物件目録
- 2 物件位置図
- 3 周辺見取図
- 4 地図（法第14条第1項）写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物位置関係図
- 7 間取図

以 上

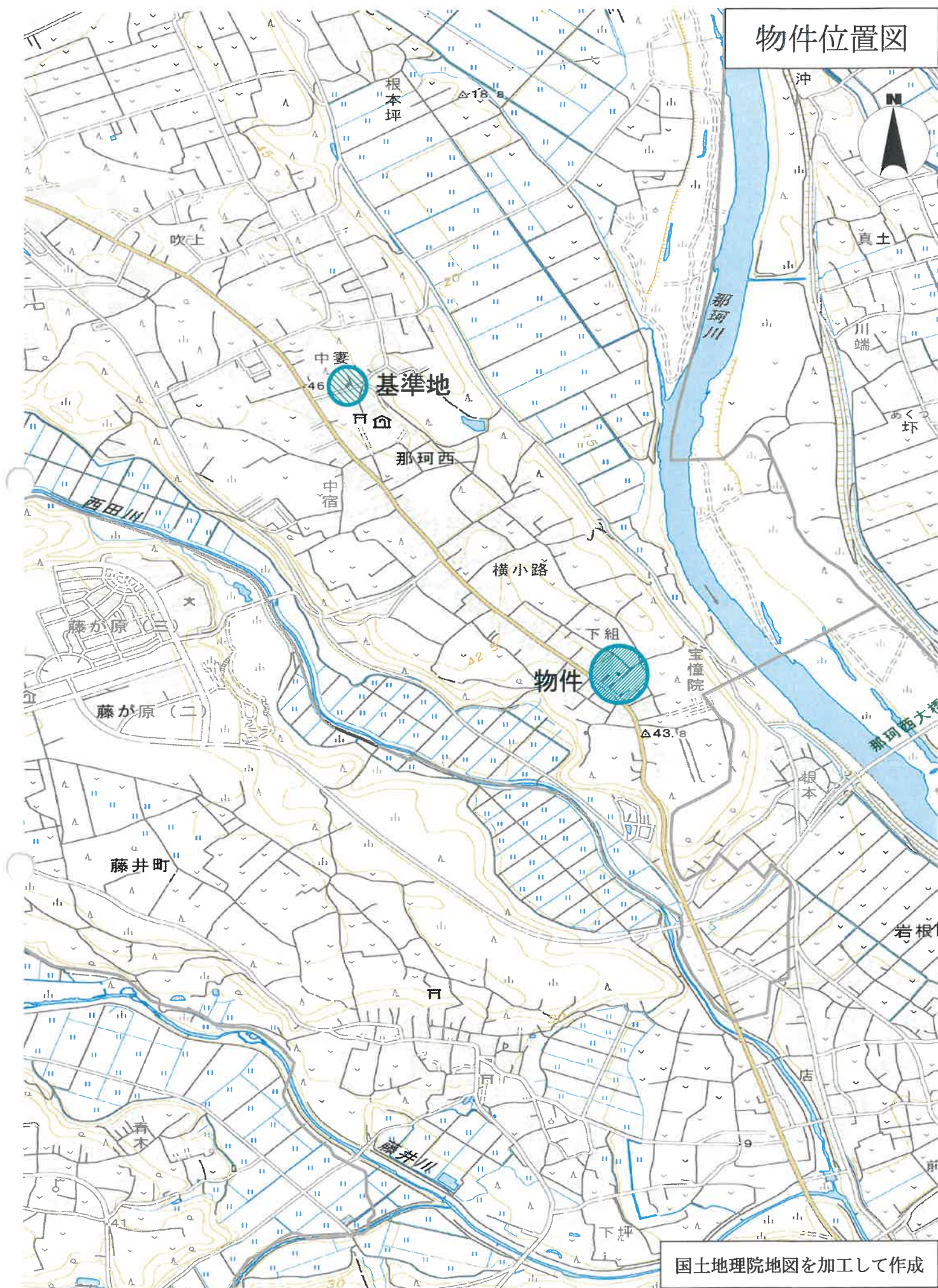
物 件 目 録

- 1 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東
 地 番 1 9 2 2 番
 地 目 宅地
 地 積 9 3 3 . 2 4 平方メートル

- 2 所 在 東茨城郡城里町大字那珂西字台海道東 1 9 2 2 番地
 家屋 番号 1 9 2 2 番の 2
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 1 1 8 . 4 1 平方メートル
 2 階 5 6 . 3 1 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造かわらぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 1 9 . 8 7 平方メートル
 2 階 1 9 . 8 7 平方メートル

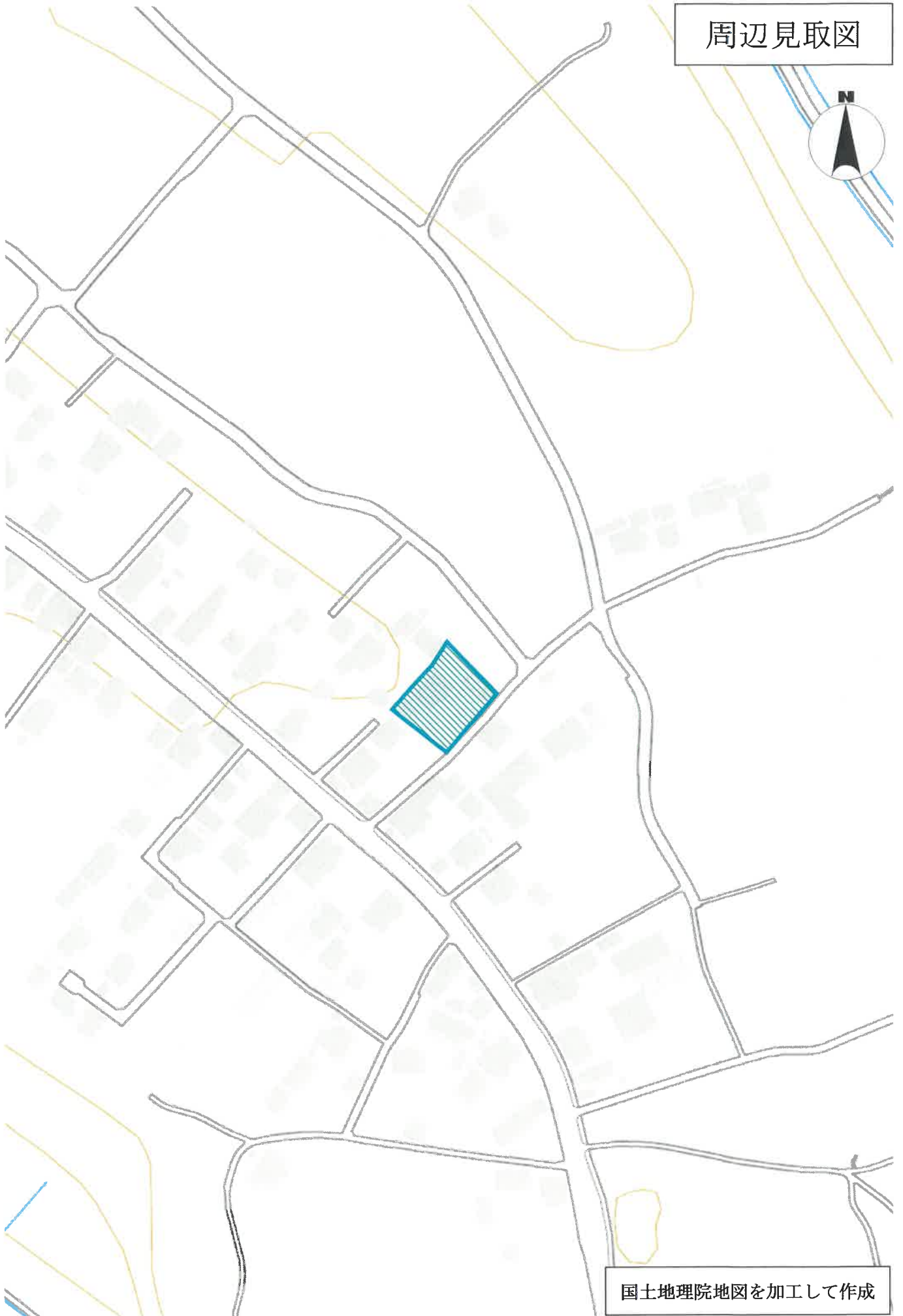


物件位置図



国土地理院地図を加工して作成

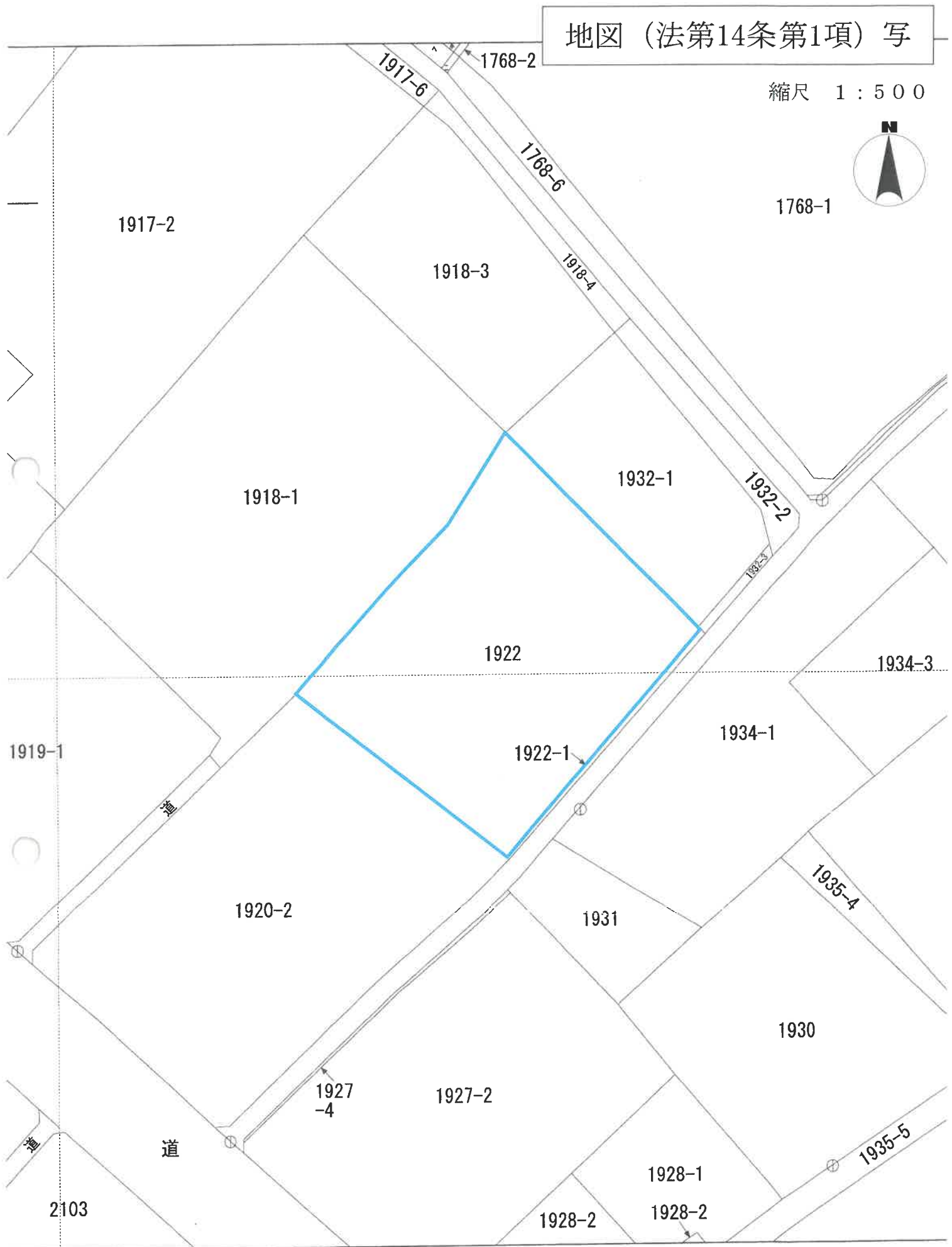
周辺見取図



国土地理院地図を加工して作成

地図（法第14条第1項）写

縮尺 1 : 5 0 0



建物図面
各階平面図

整理番号 038993

各階平面図

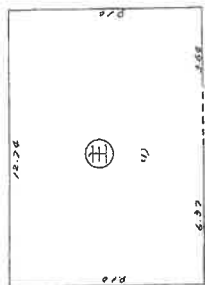
家屋番号 1922番-2

建物の所在 東茨城郡常北町大字那珂西字台海道東1922番地

東茨城郡城里町



1 階

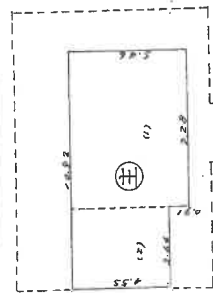


床面積計算

- (1) $12.74 \times 9.10 = 115.9340$
 (2) $2.73 \times 0.91 = 2.4843$
 計 $= 118.4183$

118㎡41

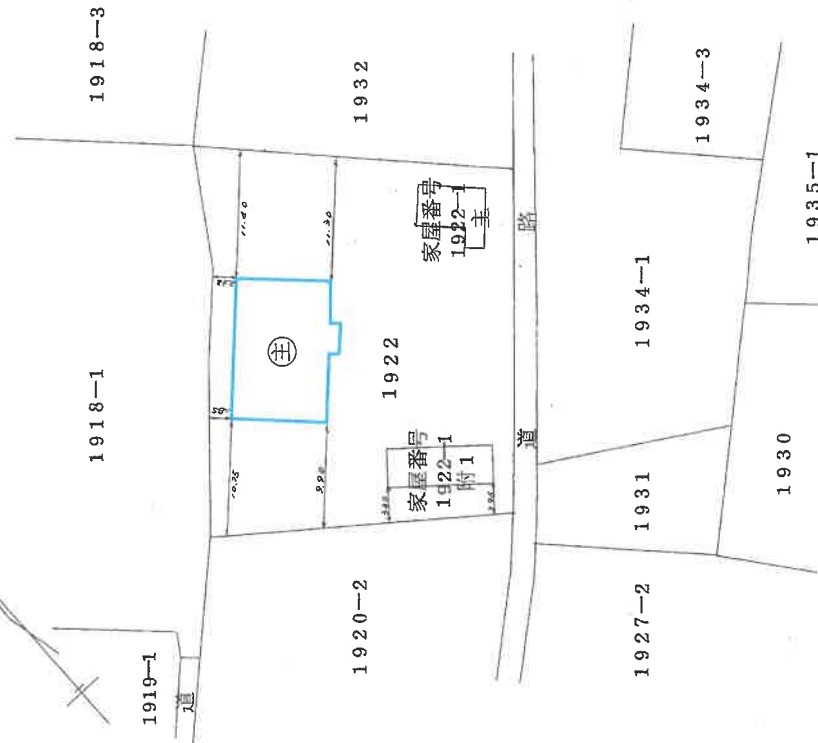
2 階



床面積計算

- (1) $7.28 \times 5.46 = 39.7488$
 (2) $3.64 \times 4.55 = 16.5620$
 計 $= 56.3108$

56㎡31



作製者

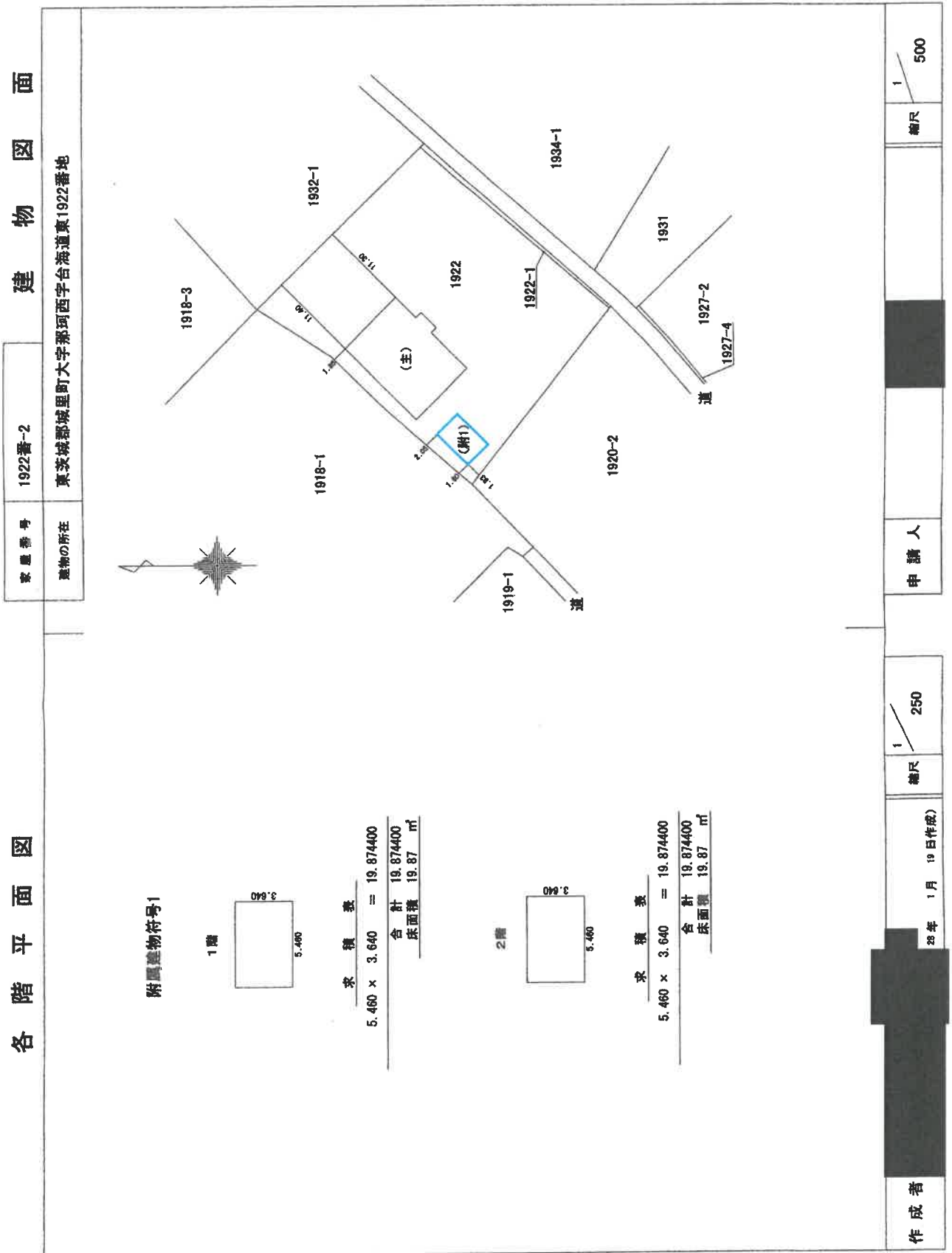
5年1月4日作製

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

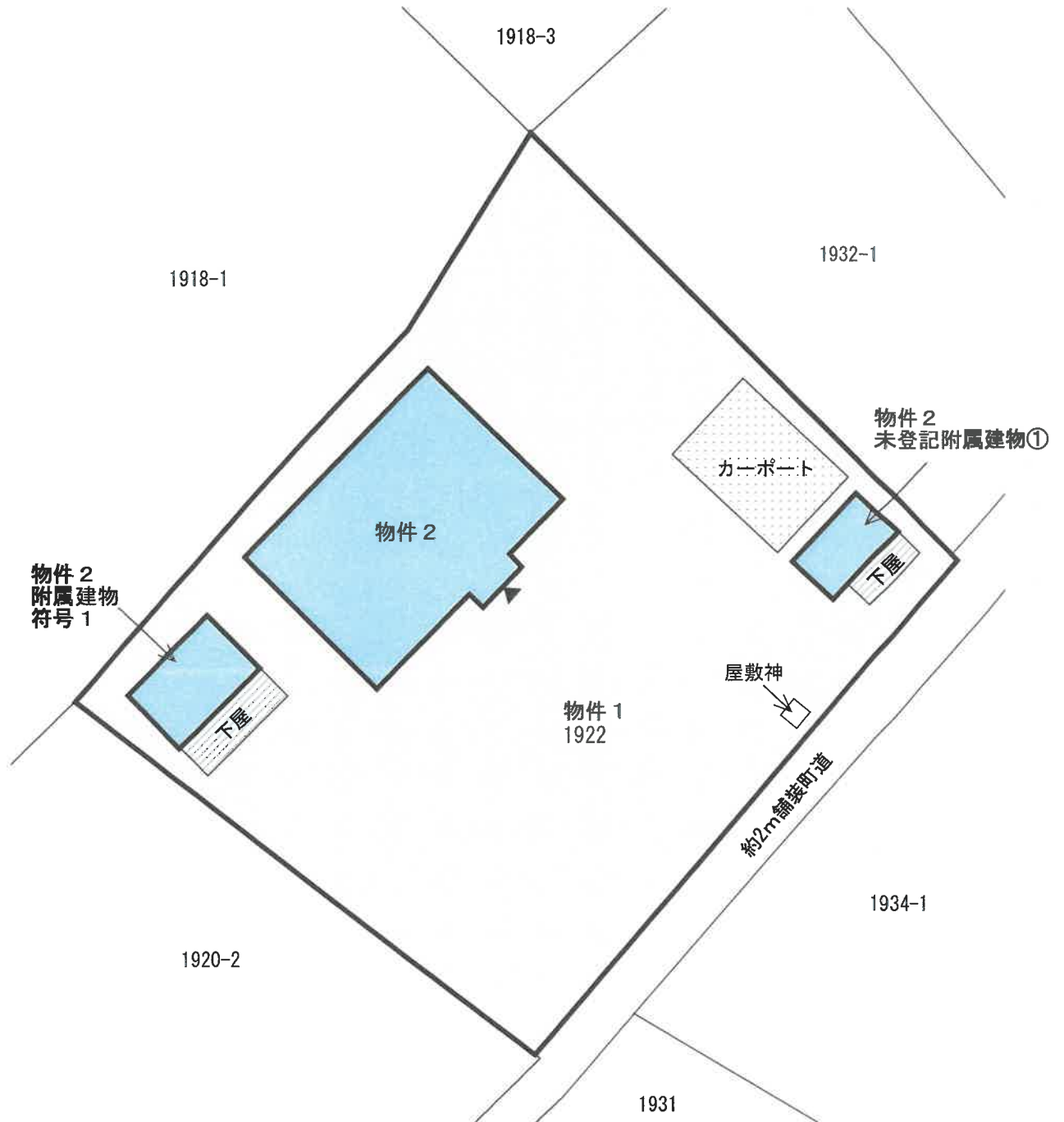
A3版をA4版に縮小



A 3 版を A 4 版に縮小

土地建物位置関係図

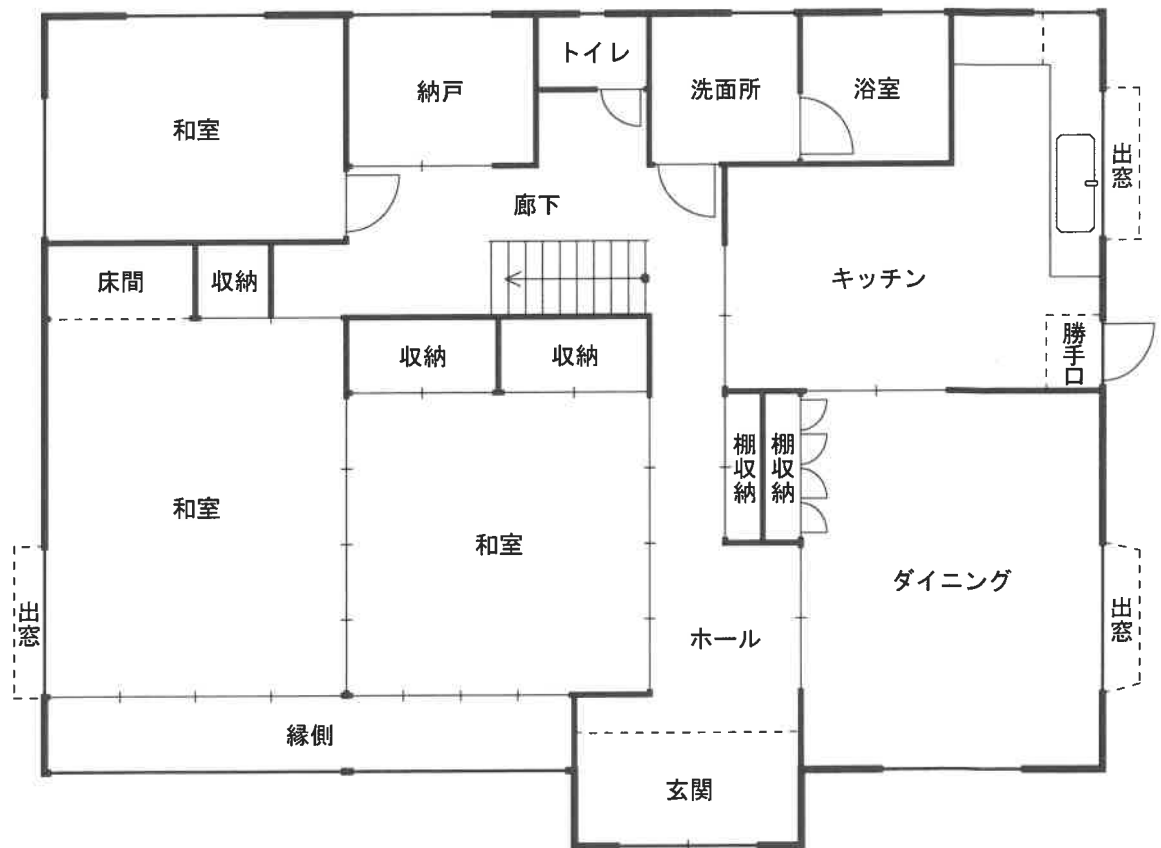
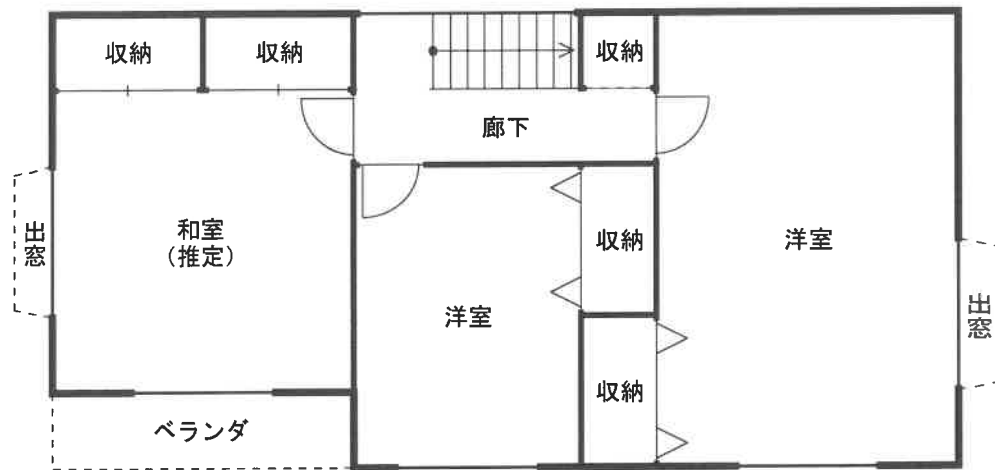
事件番号	7年(ケ)47号
物件番号	1・2



この図面は、
地図（法第14条第1項）及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

間 取 図

事件番号	7 年 (ケ) 4 7 号
物件番号	2



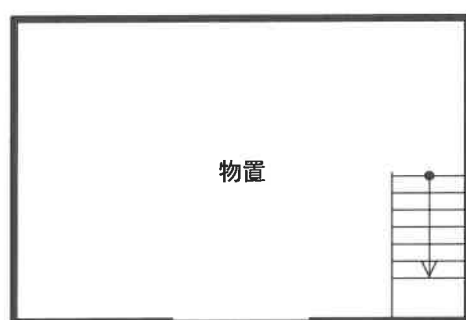
※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。
(建具等については一部推定)

間 取 図

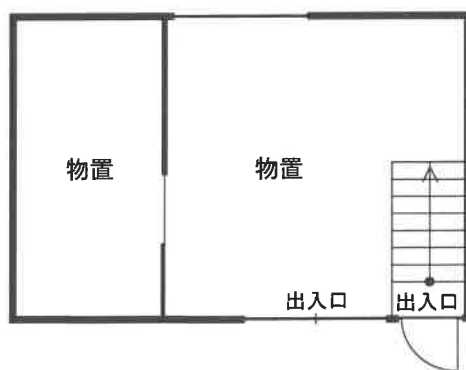
事件番号 7 年 (ケ) 4 7 号

物件番号 2 附属建物

附属建物 符号 1

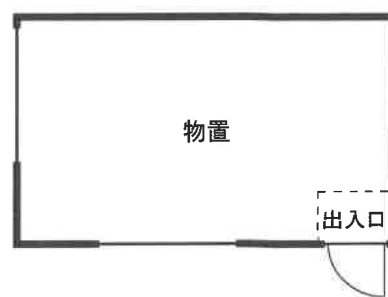


2 階 床面積 : 19.87㎡



1 階 床面積 : 19.87㎡

未登記附属建物①



平家 床面積 : 概測 約12㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。
(建具等については一部推定)